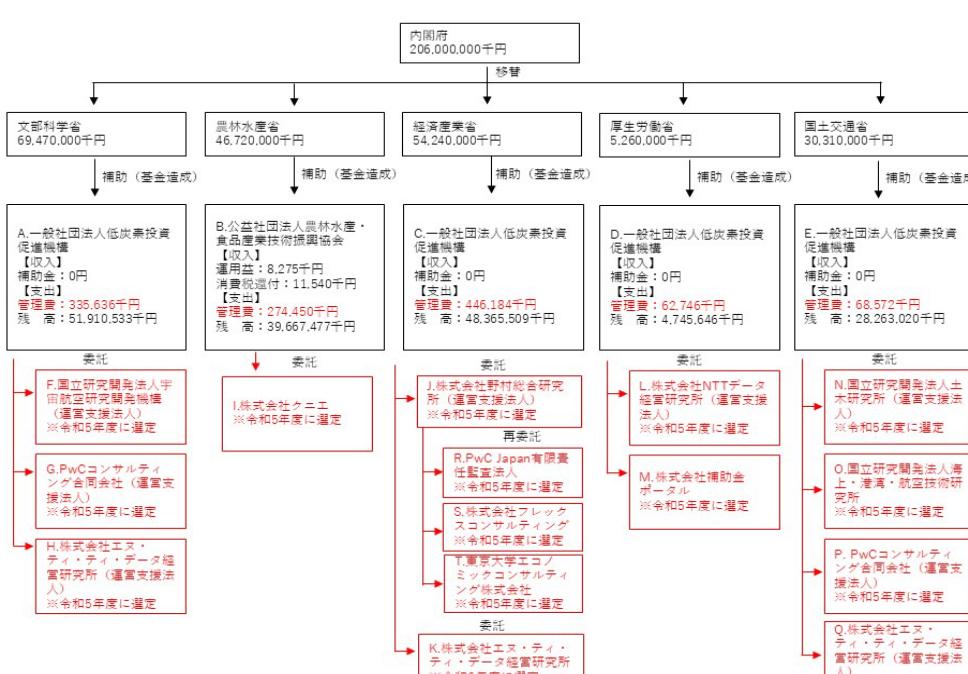


基金シート番号

令和7年度基金シート				(内閣府まとめ版)			
基金の名称	中小企業イノベーション創出推進基金		担当部局	科学技術・イノベーション推進事務局			
基金事業の名称	中小企業イノベーション創出推進事業		担当課室	イノベーション推進担当			
基金の造成法人等の名称	一般社団法人低炭素投資促進機構 公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会		作成責任者	西山 崇志			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律(平成20年法律第63号)第2条、第34条の8~14		共管府省庁名・ 基金シート番号				
関係する計画・通知等	「経済財政運営と改革の基本方針2025」(令和7年6月13日閣議決定) 「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画2025年改訂版」(令和7年6月13日閣議決定) 「統合イノベーション戦略2025」(令和7年6月6日閣議決定) 「スタートアップ育成5か年計画」(令和4年11月28日新しい資本主義実現会議決定)						
事業の目的	スタートアップを育成する際、公共調達の活用が重要であり、公共調達を見据えた技術開発支援であるSBIR制度の支援対象に新たに先端技術分野の実証フェーズを追加し、スタートアップ等による先端技術分野の技術実証の成果の社会実装を推進する。						
現状・課題 (5行程度以内)	政府は、令和4年11月に「スタートアップ育成5か年計画」を策定し、スタートアップへの強力な支援を行っていくこととしており、SBIR(Small/Startup Business Innovation Research)制度についても強力に推進していくこととされている。具体的には、SBIR制度の拡本拡充として令和4年度第2次補正予算において、「中小企業イノベーション創出推進事業」(フェーズ3基金事業)が措置されたところ、「スタートアップ育成5か年計画」等を踏まえ、本事業の活用により、スタートアップの有する先端技術の早期の社会実装を強力に推進していく。						
事業概要 (5行程度以内)	(1) <input checked="" type="checkbox"/> 取崩し型 <input type="checkbox"/> 回転型 <input type="checkbox"/> 保有型 <input type="checkbox"/> 運用型 <input type="checkbox"/> その他 (2) <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 債務保証 <input type="checkbox"/> 利子助成・補給 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 補てん <input type="checkbox"/> 出資 <input type="checkbox"/> 調査等 <input type="checkbox"/> その他 文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省において基金を造成し、当該基金を活用したスタートアップ等による研究開発を促進し、その成果を国主導の下で円滑に社会実装するため、先端技術分野を対象に、スタートアップ等が社会実装に繋げるための大規模技術実証(フェーズ3)を実施する。						
事業概要URL	-						
基金事業のこれまでの取組とその成果	令和4年度中に、内閣府から各省(文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省)に予算を移替え。 令和4年度中に、文部科学省、農林水産省、経済産業省において基金造成。 令和5年度中に、厚生労働省、国土交通省において基金造成。						
基金方式の必要性	基金事業の類型 (該当するものを選択)	<input type="checkbox"/> ①不確実な事故等の発生に応じて資金を交付する事業 <input type="checkbox"/> ②資金の回収を見込んで貸付等を行う事業 <input type="checkbox"/> ③事業の進捗が他の事業の進捗に依存するもの <input checked="" type="checkbox"/> ④その他		左記に該当する理由(④の場合、基金によらざるを得ない理由) 本基金で実施する事業は、スタートアップが有する先端技術の実証を複数年度にわたりて支援するものであり、未だ社会実装がなされておらず、市場環境の変化等の影響を強く受けることから、各年度の所要額をあらかじめ見込み難く、弾力的な支出が必要であると同時に、資金調達力の低いスタートアップが技術実証を安定的かつ効率的に行うためには、あらかじめ複数年度にわたる財源を確保しておく必要があることから、基金により対応することとしている。			
	法律に根拠を有する場合、該当条項	-					
基金の造成の経緯①	基金造成年度	令和4年度	当初・補正・予備費等	補正(第2号)	国費額 (単位:百万円)	206,000	
	資金交付の形態	直接交付	原資となった資金の名称 (歳出予算項・目)	(項)中小企業イノベーション創出推進費 (目)中小企業イノベーション創出推進事業費補助金			会計区分 一般会計
関連するレビューシート	作成年度	令和4年度	事業名	SBIR(Small Business Innovation Research)制度の拡本拡充	事業番号	2022-府-新22-0013	
終了予定期	【基金事業の終了予定期】 令和14年度末に基金事業終了予定						
	【基金事業の終了予定期を設定していない理由】 その他(終期を定めないことに合理的な理由が存在するため) -						
	【基金事業の新規申請受付終了時期】 基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。						
	【基金事業の新規申請受付終了時期を設定していない理由】						
補助金適正化法施行令第4条第2項各号で定める事項	基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。						

収入・支出等 (単位:百万円)			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度見込み	令和8年度見込み
	前年度末基金残高(a)		0	170,350	199,999	172,952	113,729
	収入	国からの資金交付額	170,430	35,570	0	0	0
		運用収入	0	2	8	3	0
		(うち国費相当額)	0	2	8	3	0
		事業収入	0	0	0	0	0
		(うち国費相当額)	0	0	0	0	0
		その他		7	12	17	19
	合計(b)		170,430	35,579	20	20	20
	支出	事業費	0	5,705	25,879	57,667	46,768
基金設置法人の 事務人件費 (当該基金からの 支出を除く) (単位:百万円)	支	管理費	80	224	1,188	1,575	1,651
		(うち基金設置法人の事務費)		134	543	781	856
		(うち基金設置法人の人事費)		83	161	166	186
	出	合計(c)	80	5,930	27,067	59,243	48,419
		国庫返納額(d)	0	0	0		
基金設置法人の 事務人件費 (当該基金からの 支出を除く) (単位:百万円)	当年度末基金残高 (a+b-c+d)		170,350	199,999	172,952	113,729	65,330
		(うち国費相当額)	170,350	199,999	172,952	113,729	65,330
	事務費		0	0	0	0	0
基金設置法人の 事務人件費 (当該基金からの 支出を除く) (単位:百万円)	人件費		0	0	0	0	0
	合計		0	0	0	0	0
補助等に関する 交付決定実績 (単位:百万円)	交付決定年度	単位	交付決定額				支出年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度見込み
	4年度実績 (下段:当初見込み)	件:金額	件:金額				令和5年3月末に基金造成
		件:金額	件:金額				
	5年度実績 (下段:当初見込み)	件:金額	115 : 91,289		8 : 5,705	115 : 14,081	84 : 17,982 80 : 53,244
		件:金額	46 : 79,764				
	6年度実績 (下段:当初見込み)	件:金額	65 : 45,011			52 : 12,187	65 : 20,155 12 : 11,874
		件:金額	14 : 25,944				
	7年度見込み	件:金額	50 : 19,703			48 : 11,540	48 : 6,461
	8年度見込み	件:金額	50 : 33,703				50 : 41,293
執行の乖離の 状況 (単位:百万円)	令和5年度事業費見込み(a) (令和5年度基金シートより)			775	令和5年度事業費(b)		5,705
	乖離額(c=a-b)			-4,931	乖離率(c/a)		-636.5%
	【乖離の理由等】						
	基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。						
	令和6年度事業費見込み(a) (令和6年度基金シートより)			40,315	令和6年度事業費(b)		25,879
保有割合 (基金事業に要する 費用に対する保有基 金額等の割合)	乖離額(c=a-b)			14,436	乖離率(c/a)		35.8%
	【乖離の理由等】						
	基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。						
	1.00	算出根拠	計算式	保有割合=①172,952百万円／②172,952百万円			
		各項の 内容		①令和6年度末基金残高(文部科学省、農林水産省、経済産業省、厚生労働省、国土交通省) ②令和4年度及び5年度中に造成された基金における事業実施に必要な額(令和7年度以降支出見込み額)			
			計算式	令和4年度及び令和5年度中に造成された基金における令和7年度以降に必要となる先端技術分野の大規模技術実証を行うスタートアップ等への補助に係る費用及びその支援に係る管理費			
		各項の 内容		(A) 令和4年度中及び令和5年度中に造成された基金における先端技術分野の大規模技術実証を行うスタートアップ等への補助に係る費用の令和7年度以降の交付予定額及びその支援に係る管理費			
算出根拠に用いた 事業見込みの考え方	事業見 込みに 用いた 指標の 積算根 基事業見 込みに 用いた 指標の 直近に おける実			基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。			
				基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。			

使用見込みの低い基金等の該当の有無と検討結果等	①事業を終了した基金	無	保有割合が「1」を上回り、左記④で「無」とした場合、その理由												
	②前回の見直し以降事業実績がない基金 又は直近3年以上実績がない基金	無													
	③基金造成時の政策目的がなくなった基金 又は変更になった基金	無													
	④保有割合が「1」を大幅に上回っている基金	無													
	⑤その他使用見込みが低いと判断される基金	無													
	【使用見込みの低い基金等に該当する場合の検討結果】														
基金への提出時期・額の適切性の点検	【一括交付の場合】 一括交付が		基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。												
	【分割交付の場合】 追加時期及び金額を決定する際の考え方	—													
基金事業・基金の造成法人等への調査・検査等の実施状況			基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。												
基金の設置法人等の適格性の点検	選択方法及び選定理由等		基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。												
	基金設置法人等の適格性の点検結果		基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。												
基金所管部局による点検・改善結果															
点検結果	基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。		目標年度(令和〇年度)における効果測定に関する評価												
改善の方向性	基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。														
外部有識者の所見															
基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。															
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見															
基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。															
所見を踏まえた改善点															
基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。															
過去に実施した見直しの概要															
備考	<p>※基金設置法人・運営支援法人までの資金の流れを記入。補助事業先は基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。</p> 														
資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて記述する) (単位:千円)															
費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">費目</th> <th style="text-align: center;">使途</th> <th style="text-align: center;">金額 (百万円)</th> <th style="text-align: center;">費目</th> <th style="text-align: center;">使途</th> <th style="text-align: center;">金額 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。</td></tr> </tbody> </table>			費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)										
基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。															

支出先上位10者リスト

A. ~ P

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百 万 円)
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

基金シート番号「2-1」「2-2」「2-3」「2-4」「2-5」を参照。